

第80回教育課程小委員会議事録

1 日時・場所

2019年11月24日(日) 14:10-15:45 東京大学教育学部等356会議室

2 参加者

飯田、市川、田口、富樫、丹羽、根本、藤原、南島、宮嶋、渡邊

3 前回議事録の確認

提案通りに承認された

4 中教審関連・理数系学会・他研究団体・学会等的情勢報告

- ・9/18に学術会議人材育成分科会地学・地理学初等教育検討小委員会が行われ、畠山、市川、宮嶋委員が参加した。その後の検討で、ほぼ提言案がまとまり、11月末を目途に人材育成分科会へ査読を依頼する運びであることが報告された。
- ・12/8に理数系学会教育問題連絡会主催のシンポジウムが行われ、現在参加者募集中であることが報告された。

5 教育検討委員会関連の報告事項

- ・次年度予算案について幹事会で検討し、財務委員会に提出した。12/2に財務委員会のヒヤリングがあることが報告された。
- ・11/28の理事会にてサイエンスウィーク、全国高校地学関係者情報交換会、地理・地学オリンピックなど、最近の行事について報告する旨の連絡があった。また、理事会にて地球惑星科学総合のセクションプレジデントの設置の可否について議論がなされることが報告された。

6 協議

(1) 全国高校地学教育関係者情報交換会の総括について

下記の各項目に関して総括を行った

○準備

- ・会場を東大としたのは正解だった。
- ・会に関する各種連絡は、こくち一ではなくJpGUの公式サイトに統一するべきであった。
- ・自己紹介カードについて、課題意識は箇条書きとする方が判りやすかった。

○内容

- ・全国、各世代から参加者が集まっただけで成功といえる。
- ・一番の財産は、参加者の連絡先(メールアドレス)を集められたことだろう。

○会計報告

- ・約5000円残金が生じる。次回の運営資金として保管しておく。近日中に会計報告を全員に送る。

○今後の活動

- ・班協議から出た地学のポータルサイトを作る際には、各機関の教育部門に直接リンクを張るようになるべきである。
- ・地方で行われる情報交換会には、JpGUから委員を派遣することができる。その予算は、次年度予算案に項目として盛り込んだ。
- ・今回の情報交換会の内容をJGLにて報告する。担当は宮嶋・藤原委員。

○次回開催の可否

- ・地学フォーラムの交流会を毎年連合大会時に行っているが、第2回情報交換会をそれと置換して行う手はある。その際、会場は東京大学教育学部も使える。

(2) 2020JpGUパブリックセッション提案について

2020JpGU連合大会パブリックセッションに「学校教育で使用されている地球惑星科学教材」の採択が決まり、現在、講演者の人選中である。

5 次回小委員会について

次回小委員会は、第2回情報交換会の5月開催の可否および次年度活動計画について、2月を目途に開催し、日程はメールで後日審議することを決定した。